

《斗賀野 歴、学、遊 ウォーキングコース》



西組

ケイトウ街道

山瀬

伏尾川

丸山公園

上美都岐

美都岐神社

米森玄蕃の碑

①あおぞら公園

斗賀野小

文

東組

入寺山

●しゅむか地蔵

⑥白倉神社

②阿弥陀堂

中組

薄木

③新七様

④ゆうげん地蔵様

⑤龍王公園

距離:5.8km

所要時間(目安):3 時間



学校



神社



トイレ

高知県畜産試験場 ●



斗賀野 歴、学、遊 ウォーキングコース

① あおぞら公園

あおぞら公園は、その整備の当初から「NPO 法人とかの元気村」が関わって完成しており、現在も町から指定を受けて管理を続けている。各種イベントが催されたり、子どもたちの遊びの場となったりと、住民の憩いの場としてたくさんの方に利用されている。



④ ゆうげん地蔵

薄木部落道の下の方の田圃の中に小祠があり、学問の神様と云われ、受験生などが合格の祈りを捧げている。ゆうげんは「児島幽玄」といって宝永時代（1710 年代）に斗賀野にいた村医者。



② あみだどう 阿弥陀堂(入寺山字堂の越)

中世、戦国時代の斗賀野城主であった米森氏の菩提寺（能生寺）の本尊という。堂内に掲げられた安政大地震の高峰非難（津波騒動）の絵馬は重要文化財である。



③ しんしちさま 新七様

野添、薄木道の上であり、腰から下の病気に良く効くと云われている仏様。森新七、その昔一人のお遍路さんが行き倒れ息を引き取り、土地の人々が手に持っていたお経と共に手厚く葬られたとのこと。



⑤ 龍王公園

新農業構造改善事業により、地域活性化を図るため、龍王ダム湖周辺整備でテニスコート、タコの滑り台、遊具、休憩棟などを設置し、休日は子どもたちの人気公園となっている。



⑥ しらくら 白倉神社

およそ 1000 年以上前の平安時代、第 63 代天皇である冷泉天皇を御祭神として鎮祭したものと言われている。元は白倉大明神と称したが、明治元年、社号改称の令により、白倉神社と改称される。毎年 11 月 12 日に行われる例祭（神祭）では、伝統行事である「流鍋馬（やぶさめ）」や保存会による「花取り踊り」が奉納され、大勢の参拝客で賑わう。



ウォーキングマップに関するお問い合わせはこちら

佐川町ウォーキングで健康の輪をひろげよう事務局

TEL:0889-22-7709

(佐川町健康福祉課内)